

申5号

「2023年度夏季手当等に関する申し入れ」第1回交渉を行う！②

6月8日実施

<組合の主張>

・決算の状況について

増収増益であり、支払い能力は十分にある！

・労働実感(サポートセンター)について

大宮駅の被制御駅が増加し、対応件数が大幅に増えて負担(ストレス)が大きい。

・企画業務増加について

社員の発意で様々な企画や増収活動を行うなど、大きな付加価値を生み出している。

・人材定着について

福利厚生を整えても全員が享受出来ない！
目に見えるモチベーションアップや離職防止には、月額報酬や期末手当の増額である。

・労働実感(出札)について

近隣駅の窓口閉鎖により、窓口が混雑し続けて負担が増加している。

・労働実感(改札)について

出札閉鎖が進むことで、業務の幅が広い。
1人ひとりの生産性が大きくなっている。

・物価上昇について

ベア 2,000円があっても、昨年度時期に比べ、同じ物を購入しても1.2倍以上で生活が苦しい。

・特別手当について

コロナ禍の3年の努力や会社設立10周年を迎えられたことは、組合員・社員の奮闘の結果である。



<会社回答>

- ・ご尽力に感謝申し上げます。
- ・人材の定着こそ、大切であるという認識は一致している。
- ・組合の主張を受け止めたくて、判断していく。
- ・取り巻く環境や営業収益の見込み等を勘案して支給する。

会社の感謝は言葉ではなく、形として表すべきである！
(ポーチではなく！)満額回答一択で！

ステーションサービス協議会に対する質問
や意見や春闘に関する意見はこちらまで



[JR東労組お問い合わせフォームはこちら！](#)